

産業

あれこれ

情報

# Business Information

①

## 高崎商工会議所主催 第6回合同プレス発表会が開催される

企業SPOT

10月26日（水）、高崎商工会議所6階ホールにて、第6回合同プレス発表会が開催された。同会議所の管内事業所の情報発信をサポートする目的で、販路拡大の支援に取り組んでいる高崎商工会議所が企画した試みの第6弾。参加企業は、アップサイクル商品プロデュース、税理士法人、縁結び相談所、療育特化型放課後デイサービス、鶴を被ったイベント自動車加工ショップなどバラエティーに富んでおり、それぞれ自社の商品やサービス等を5分以内でプレゼンテーションし、その後、個別ブースでマスコミ各社に直接PR、新聞・テレビ・ラジオなどマスメディアへの掲載を目指す試みである。

今回の発表企業と各テーマ・発表者は以下の通り（発表順）

1. Dreamin' 表現者 木樽浩之氏  
「上州アップサイクルプロジェクト【群優活拳】発動」
2. 税理士法人プロスタッフ和 高崎事務所  
なごみクラブ委員長 林賢治氏  
「Withコロナ時代に活躍する企業を応援！【なごみクラブ】会員募集」
3. 大吉マリアージュ 代表仲人 牧野まみ氏  
「【婚活×地域の魅力再発見】縁結び神社で和装婚活、初開催！」
4. (株) D.I.J 代表取締役 小幡諒氏  
「日本初！療育特化型放課後デイサービス【Good Action】高崎に開設」
5. 群馬の鶴子 代表 柿田さくら氏  
「群馬で完全えこひいき！鶴を被った販売員【地元密着型インスタライブ】」
6. RS-K 代表 菊池裕介  
「モータースポーツ屋さんが教える、独自の理論「クルマシステム」スマート運転術」



いせさき刺繍でアップサイクルされたスカジャン

以上6社がそれぞれの商品やサービスの特徴、開発・スタートしたきっかけなどをアピールした。

「Dreamin'」では、ゴミ排出量全国ワースト6位（令和2年度）の群馬県で、ゴミとして捨てられてしまう素材に新しい価値を与え、アップサイクル商品として販売する。現状ではトートバッグやブルゾンなど繊維製品が多いが、木材や金属のアップサイクルも可能。こうした活動を通して群馬県民や県内に根ざしている企業の意識を高め、自然な形で伝統やSDGsに触れられるようにしたいという。

また、「群馬の鶴子」の柿田さくら氏は、鶴舞う形の群馬県にちなみ、鶴のかぶりものを被り、地元商店やイベントで宣伝販売員として活躍してきた。コロナ禍でイベントが軒並み中止となるなか、インスタグラムで地域密着型のライブ配信を開始。当初は苦心の連続で、インスタライブの参加者がたった2名というのがスタートだったが、継続することで、参加者・フォロワー数ともに増え、「ライブ配信をみて買いに来ました」といった声も聞かれるようになったとのこと。



群馬のお店とひとをつなぐ宣伝販売員 群馬の鶴子

お問い合わせは、高崎商工会議所 経営支援課（電話：027-361-5171）まで。